Combi

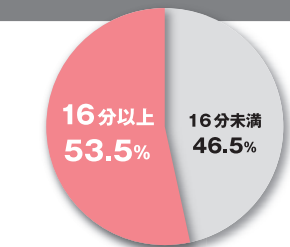
# 授乳のお手本。

プラスチック製哺乳びん

## ●「授乳のお手本」とは？

コンビの哺乳びんは、母乳の飲みかたに近づけ、母乳に戻れることをめざしています。そして、はじめてのママに安心して使ってほしい、飲むチカラがさまざまな赤ちゃんに対応してあげたい、その思いから、母乳の飲みかた・飲ませかたを研究して「授乳のお手本」を作りました。
コンビが考える「哺乳運動をうながし、健全な口腔発育をサポートする」ことはもちろん、母乳育児を助ける哺乳補助用品として、飲む初心者の赤ちゃんと、与える初心者のママの「お手本」となることをめざしています。

## ●「ゆっくり、おいしく」は食の基本です。

大人の食事は、「よくかむ」ことが大切です。
それは赤ちゃんも同じ。授乳時に顔全体の筋肉を使ってあごを動かし、15～20分かけてゆっくり飲むことが理想的です。
お口をしっかりと動かしてゆっくりと味わうことで、必要以上に飲んでしまうことなく、適量で満足感を得ることができるのです。
※15～20分という目安は、母乳を飲む時間も含めた1回の授乳時間とお考えください。

0ヵ月～3ヵ月の赤ちゃんのおよそ半数が16分以上かけて母乳を飲んでいます(コンビ調べ)。

## ●赤ちゃんの個人差に対応したい「4段階流量調節機能」

ママのおっぱいの出かたもさまざまですが、赤ちゃんの飲むチカラもさまざまです。
そのチカラにあわせて乳首選びをすることは、とても難しいもの。
「授乳のお手本」は赤ちゃんのチカラにあわせやすいよう、乳孔からのミルク(母乳)の出やすさを調節できる、流量調節機能を採用しました。
15～20分で飲めるように調節してあげてください。
※調節のしかたは裏面をご覧ください。

## ●乳首のこと

**カタチ**

### おっぱいの飲みかたに誘導できるよう

「授乳のお手本」がこだわったカタチ。それは、しっかりと「舌」が動かせるカタチであることです。
赤ちゃんのお口の動きは、とても繊細かつダイナミック。この動きがママのおっぱいを飲む時に重要な役割をします。人工の乳首を使った時に、おっぱいの飲みかたを忘れてしまうことがないように、できる限り同じ動きができることをめざしました。
そのため、赤ちゃんのお口に含ませてあげるだけで自然に正しいくわえかたができるよう、角度を付け、上下非対称のカタチにしました。また、乳首先端のカタチも、サイズによって変えました。

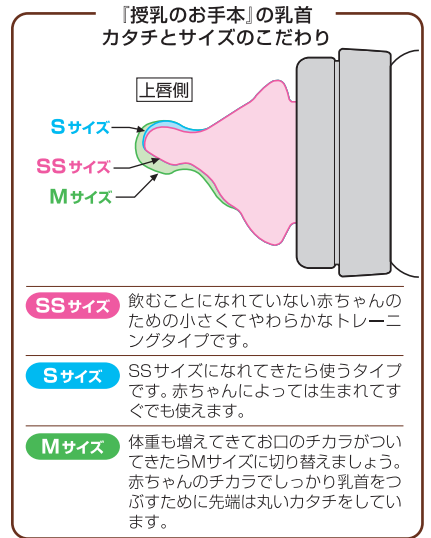
**サイズ**

### 赤ちゃんの個性と成長にあわせて

赤ちゃんのお口は、成長とともに発達していきます。そのお口の発達にあわせて、3サイズ用意しました。
ママのおっぱいはひとつなのに？と思われるでしょう。
でも、ママのおっぱいも、赤ちゃんの飲みかたや成長・発達にあわせて形や栄養が変化していくのです。
人工の乳首では、その柔軟なママのおっぱいをまねることはできません。
だから、赤ちゃんの成長にあわせた複数のサイズがあるのです。

**穴の数**

### 赤ちゃんのお腹に負担がないよう

母乳と同じように感じてほしいから、乳孔の数もひとつではなく3つにしました。
「3つだとたくさん出てしまうのでは？」と思うかもしれません。
でも大丈夫。ひとつひとつの穴をとても小さくし、少しずつゆっくり飲めるようにしてあります。
さらにのどに直接あたりにくく、唾液と混ざりやすくなります。

### 『授乳のお手本』の乳首 カタチとサイズのこだわり

上唇側
Sサイズ
SSサイズ
Mサイズ

**SSサイズ** 飲むことになれていない赤ちゃんのための小さくてやわらかなトレーニングタイプです。

**Sサイズ** SSサイズになれてきたら使うタイプです。赤ちゃんによっては生まれてすぐでも使えます。

**Mサイズ** 体重も増えてきてお口のチカラがついてきたらMサイズに切り替えましょう。赤ちゃんのチカラでしっかり乳首をつぶすために先端は丸いカタチをしています。

1.5ヵ月頃までは、飲む赤ちゃんにも飲ませるママにとっても、授乳トレーニング期間です。SSサイズで、お口を一生懸命動かして飲むことになれ、時間が早くなってきたらSサイズにステップアップしましょう。また、1.5ヵ月頃までの赤ちゃんの飲む行動は、反射的なものなので飲む量のコントロールも上手ではありません。必要以上の量を与えないよう、注意してあげましょう。
※食欲に応じて飲む量をコントロールできる「自律授乳」は2・3ヵ月の頃に可能になります。

## ●お手本になるために…

### 100mlマークのひみつ

コンビの授乳に関する考えかたは、少量が基本です。
それは、母乳育児を成功させるコツのようなもの。
授乳方法で、「混合授乳」という言葉をご存知ですか？
この「混合授乳」は、母乳と粉ミルクを両方飲ませることと単純に理解されがちですが、その方法には2通りあります。
ひとつ目は、母乳を飲ませたあとたりないと思われる分を粉ミルクで補ってあげる方法。
ふたつ目は、1回分の授乳すべてを母乳だけまたは粉ミルクだけで行い、それを併用する方法。
実は、母乳育児を成功させるには、ひとつ目の**たりない分を粉ミルクで補う方法**が適しています。
まずは、直接おっぱいから母乳をあげることが重要です。
ママのおっぱいは、赤ちゃんが飲むことで「必要とされる量」を感知して母乳を生産するのです。だから、赤ちゃんがおっぱいを吸う時間をなるべく多くしましょう。その後、たりない分を粉ミルクで補ってあげる、その場合の必要量は100mlを大きく超えることはあまりないのです。
「授乳のお手本」の目盛の100mlマークには、母乳育児成功への願いが込められているのです。

### 赤ちゃんの授乳のメカニズム

赤ちゃんには、本能的におっぱいを飲むことができるチカラが備わっています。
「授乳のお手本」には、赤ちゃんの持つチカラを無理なく引き出すためのたくさんの工夫がつまっています。

## ●母乳のこと

### 母乳育児成功の「知恵袋」

「授乳のお手本」でも絶対にかなわないのが、ママの母乳です。そして母乳がどんなにすばらしいものか、それは十分理解されていることでしょう。
ここでは母乳育児成功のポイントをちょっとだけ…。考えすぎず、おおらかな気持ちで母乳育児を楽しんでください。

● 赤ちゃんは、おなかがすいたら泣くということはよく知られていますが、それ以外にもサインがあります。
お口がおっぱいを吸うように動いたり、おっぱいを吸っているような音がしたり、おててをお口に持っていったりなど。
こんな赤ちゃんのサインにあわせてまずはおっぱいを吸わせてみましょう。


コンビ株式会社

■ホームページ http://www.combi.co.jp
■オンラインショップ http://shop.combi.co.jp
■妊娠・出産&製品口コミ情報サイト http://www.combibaby.com

製品に関するお問い合わせ、部品購入、修理などのご相談は、コンシューマープラザにて対応いたします。
コンシューマープラザ (Customer Service Center)
受付時間：9:30～17:00(日祝日、年末年始を除く)〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田271
■総合受付(各種ご相談)窓口
製品に関するお問い合わせ / 修理のご要望 / 各種ご相談 / その他 TEL. (048) 797-1000 FAX. (048) 798-6109
■部品販売(相談)窓口
部品購入のお問い合わせとご注文 TEL. (048) 797-1001 FAX. (048) 798-6109
*コンシューマープラザホームページ http://www.combi.co.jp/cp/


155966000 15.1

コンビ テテオ 授乳のお手本

哺乳びんプラスチック製

160ml SSサイズ乳首付／ 240ml Mサイズ乳首付

# 共通取扱説明書

## 使用目的と注意事項

この製品は、お子さまへの授乳や他の飲みものを与えるためのものです。それ以外の目的では使用しないでください。
ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、使用方法を正しく理解してから製品をお使いください。
また、本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。

■安全にご使用いただくために以下の注意をお守りください。

**⚠注意**

ヤケドやケガのおそれがあります。下記の点には十分ご注意ください。

●お湯を入れる際、哺乳びんは熱くなります。清潔なタオルなどをお使いください。●お子さまのそばで調乳することはおやめください。●ミルクの温度を必ず確認してから授乳してください。 ●調乳時は、哺乳びんを上下に振らないでください。乳孔からミルクが飛び出すおそれがあります。●哺乳びんは正しく確実に組み立ててください。組み立てが不完全ですと乳首だけがキャップから抜けたり飲みものが漏れることがあります。●中ぶたをセットした状態で哺乳びんを振ったり、倒すなどすると、高温のお湯または飲みものにより哺乳びんの内圧が高まり、漏れやふき出しのおそれがあります。●中ぶたを使用した場合でも、横向きや逆さにすると漏れることがあります。●落としたり、倒すなど衝撃を与えないでください。製品が破損するおそれがあります。●電子レンジ除菌および煮沸消毒後は、製品が高温になります。

●お子さまは思わぬ動作をしますので、必ず保護者の目の届くところでお使いください。●お子さまの手の届かないところに保管してください。●火のそばに置かないでください。変形・破損・割れの原因となります。 ●びんは、お使いになるたびに、破損・変形が生じていないことを確認してください。万一、生じている場合はすぐに使用を中止してください。びんが割れて、ヤケドやケガをするおそれがあります。●フードをつかんで持ち上げたり、振るなどするとフードだけがはずれ、哺乳びんが落下するおそれがあります。

■必ず洗浄し、消毒または除菌したものをお使いください。
はじめてご使用になる前にも、必ず洗浄し、消毒または除菌をしてください。

## 各部のなまえ（材料の種類）

※びんの薄い茶色は、素材本来の色です。

## 乳首について

※イラストは SS サイズです。

座板にサイズが表示されています。

「テテオ 授乳のお手本 乳首」には、3種類のサイズがあります。160mlにはSSサイズ、240mlにはMサイズが付いています。

| サイズ | 乳孔の形状・数 | 対象月齢 |
|---|---|---|
| SS（トレーニングタイプ） | 丸穴・3穴 | 0ヵ月～1.5ヵ月頃まで |
| S | 丸穴・3穴 | 0ヵ月～3ヵ月頃まで |
| M | 丸穴・3穴 | 2・3ヵ月～18ヵ月まで |

- お子さまは1つの乳首になじむと新しい乳首を嫌がることがあります。同じサイズの乳首を2個以上交互に使用してください。
- 乳首は消耗品です。同じ乳首を長く使用することにより、弾力性がなくなり、正しい哺乳運動ができなくなります。また、やぶれて思わぬ事故の原因となります。
  2個を交互に使用した場合、お取り替えの目安は、約1ヵ月です。
- 必ず「テテオ 授乳のお手本 乳首」をお求めください。この哺乳びんには、純正品以外は使用できません。
- 表面の「乳首のこと」を参考にしてください。

**⚠注意**

●お子さまの歯の状態やくわえかたによっては、乳首に傷・亀裂などが生じやすくなる場合があります。乳首は傷つくとやぶれることがありますので、小さな傷でも、必ず新しい乳首とお取り替えください。
●乳首・中ぶたは長時間直射日光にあてないでください。

## 中ぶたについて

●**外出時などは漏れ防止のため、調節リングAの⊗の空気孔を選び、中ぶたをご使用ください。中ぶたは「上面」の文字を上にして、調節リングBにのせ、しっかりとキャップを締めてください。** ※授乳時には取りはずしてください。

**⚠注意**

●中ぶたは必ず調節リングBの上にのせてご使用ください。組み立てが不完全ですと漏れてヤケドをするおそれがあります。●中ぶたをセットした状態で哺乳びんを振ったり、倒すなどすると、高温のお湯または飲みものにより哺乳びんの内圧が高まり、漏れやふき出しのおそれがあります。●中ぶたを使用した場合でも、横向きや逆さにすると漏れることがあります。バッグなどが濡れたり、高温のお湯や飲みものの場合、ヤケドをするおそれがあります。

## 「4段階流量調節機能」について

調節リングBの突起部と、調節リングAの4つの空気孔の組み合わせを変えることで空気が入る量を調節できるので、お子さまの飲む力にあったミルクや母乳の流量が選べます。
「1回の授乳が15～20分で飲める」空気孔を選んでください。

<目安>

| 空気孔 | ⊗ | 1 | 2 | 3 |
|---|---|---|---|---|
| 流量 | 少 | | | 多 |

●**はじめて使用**するときは、**2**の空気孔を選んでください。
- 授乳時間が**ちょうどよい**場合は、次回も**2**を使用してください。
- 授乳時間が**短い**場合は、次回は**1**を使用してください。
  **1**を使用しても、授乳時間が短い場合は、次回は⊗を使用してください。
- 授乳時間が**長い**場合は、次回は**3**を使用してください。

※上記はあくまで目安です。
お子さまの飲みかたによっては上記のようにならない場合があります。15～20分で飲める空気孔を選んでください。
※15～20分という目安は、母乳を飲む時間も含めた1回の授乳時間とお考えください。
※空気が入る量を調節しているため、授乳中に乳首がつぶれる場合があります。その際はいったん、お子さまの口から乳首を離し、元の形に戻してください。

## 洗浄の方法

●**はじめてご使用になる前に、必ず洗浄し、消毒または除菌をしてください。**
●**食器洗浄機や食器乾燥機は使用しないでください。**

- 授乳後は、すぐに各部品に分解してぬるま湯につけ、やわらかいスポンジを使用し、食器用中性洗剤でよく洗浄してください。
- 乳首は、コンビの乳首専用の洗浄ブラシで内側を洗い、乳孔はよくもみ洗いし、付属のニップルピンで手入れしてください。
- 調節リングAの空気孔は、よくもみ洗いし、付属のニップルピンで手入れしてください。
- びんの内側は、コンビの哺乳びん専用ブラシでよく洗浄してください。

### テテオ乳首専用ニップルピンの使いかた

乳孔や空気孔がつまったり密着すると乳首がつぶれたり、飲みにくくなる原因となります。洗浄と授乳の際に、付属のニップルピンで手入れしてください。

**乳孔の場合**

ニップルピン　乳首　乳孔

３つの乳孔に細いピン側を軽く回しながらやさしく差し込みます。

**空気孔の場合**

調節リングA　空気孔　ニップルピン

⊗以外の３つの空気孔の裏面から太いピン側を軽く回しながらやさしく差し込みます。
（文字が読める側が表です）
※⊗には穴がありません。

**⚠注意**

- ● 授乳後はすぐに洗浄してください。カビや雑菌が繁殖するおそれがあります。
- ● ガラス哺乳びん用ナイロンブラシ、たわし、スポンジたわしの硬い部分、研磨剤入りナイロンたわし、金属たわしなどは使用しないでください。製品の表面に傷がついたり、印刷がはがれたり、不透明になるおそれがあります。
- ● アルカリ整水器などで作る酸性水は使用しないでください。印刷がはがれるおそれがあります。
- ● 付属のニップルピンはお子さまの手の届かないところに保管してください。誤飲やケガの原因となります。

## 消毒・除菌の方法

●**洗浄後は消毒または除菌をしてください。**
●**はじめてご使用になる前にも、必ず洗浄し、消毒または除菌をしてください。**
●**煮沸・薬液・電子レンジによる消毒または除菌ができます。**
●**食器洗浄機や食器乾燥機は使用しないでください。**

### 煮沸消毒について

たっぷり水を入れた大きい鍋にびんを入れ、沸騰させます。びんの中に水が入るようにしてください。沸騰したら、その他の部品を入れ、2～3分間煮沸してください。

### 薬液消毒・除菌について

哺乳用品用の薬剤をお使いください。詳しくは各薬剤の使用方法に従ってください。薬剤の成分により、シリコーンゴム製の部品が白く変色したり、びんの印刷色が薄くなることがあります。

### 電子レンジ除菌について

哺乳用品用の除菌用具をお使いください。詳しくは各用具の使用方法に従ってください。

**⚠注意**

- ●びんを煮沸するときは、水の状態から入れてください。急激な温度変化は破損・割れの原因となります
- ●3分以上煮沸しないでください。過度の煮沸は製品を早く痛めます。
- ●小さい鍋で煮沸をすると、各部品が鍋のふちに密着して変形するおそれがあります。
- ●煮沸の際は、アルカリイオン整水器などで作る酸性水は使用しないでください。印刷がはがれるおそれがあります。
- ●長時間薬液に浸したり、薬液の濃度が濃いとシリコーンゴム製の部品が劣化することがあります。
- ●電子レンジ除菌および煮沸消毒後は、製品が高温になります。ヤケドに注意してください
- ●電子レンジ除菌および煮沸消毒後のびんを、高温の状態から急冷却しないでください。破損・割れの原因となります。
- ●漂白はしないでください。びんが変色したり、印刷がはがれる・薄くなるなどのおそれがあります。

## 調乳の方法

●**調乳は、必ず清潔な手で行ってください。**
●**調乳の詳しい方法は、各粉ミルクの調乳方法に従ってください。**
●**調乳には、1度沸騰させた、70℃以上のお湯をお使いください。**
●**お湯を入れる際、哺乳びんは熱くなります。清潔なタオルなどをお使いください。**

### 組み立てかた

**1.キャップに乳首を取り付けます。**

取り付け後、乳首が完全にキャップより出ていること、キャップ内で座板部分がゆがんでいないことを確認してください。

**2.調節リングを組み合わせます。**

調節リングAの使用する番号を確認してください。表示面の反対側にある丸穴に調節リングBの突起を差し込みます。（はじめて使用するときは、**2**の空気孔を選んでください。）

材質の特性上、反発する場合がありますので、奥までゆっくり確実に差し込んでください。
※調節リングAとBは、ずれやすき間ができないよう、全周ぴったりとセットしてください。

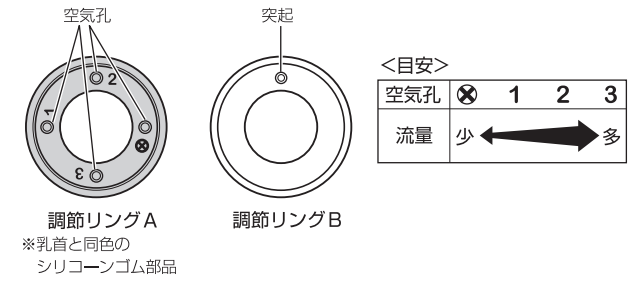
**3.びんの口に、調節リングをのせ、キャップをしっかりと締めます。**
**調節リングBが上になるようにのせてください。**

※調乳・授乳の際には、正しく組み立てられているかご確認ください。

**⚠警告**

電子レンジを使用して、哺乳びんで調乳用のお湯を沸かすことはおやめください。突沸現象（※）により、お湯が飛び散るおそれがあります。
※突沸現象：過熱したお湯などが振動を受けたりした途端、突然沸騰する現象

**⚠注意**

- ●お湯を入れたときは、哺乳びんが高温になります。ヤケドに注意してください。
- ●お子さまのそばで調乳することはおやめください。ヤケドをするおそれがあります。
- ●調乳時は哺乳びんを上下に振らないでください。乳孔からお湯が飛び出し、ヤケドをするおそれがあります。
- ●必ず組み合わせた調節リングを（Bが上になるように）のせ、しっかりとキャップを締めてください。組み立てが不完全ですと乳首だけがキャップから抜けたり、飲みものが漏れて思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ●哺乳びんを逆さにすると乳孔から飲みものが出てきます。ご注意ください。
- ●調乳時に沸騰しているお湯を使用し、急冷却するなど急激な温度差をびんに与えないでください。破損・割れの原因になります。
- ●フードをつかんで持ち上げたり振るなどするとフードだけがはずれ、哺乳びんが落下するおそれがあります。
- ●調乳したミルクを哺乳びんに入れたまま、電子レンジで再加熱しないでください。加熱ムラによりお子さまがヤケドをするおそれがあります。

●**びんの目盛は、目安としてお使いください。精度が必要な場合は、別容器で計量してください。**
●**冷ますときは、水道の流水などをびんにあててください。その際、乳首に水がかからないようご注意ください。**

## 授乳の方法

●**調乳後はなるべく早めに授乳してください。**

### 授乳適温の確認

腕の内側にミルクを2～3滴たらして、やや温かく感じる程度の適温になっているか確認してください。

### 飲ませるときは

お子さまをだっこして、飲ませてください。

### 乳首の向き

乳首の▲マークが上になるように授乳してください。

### 授乳時間は

15～20分が目安です。母乳と同じ程度の時間で授乳することをおすすめします。目安よりも短時間で飲めるようになりましたら、空気孔の設定を変更してください。

**注意**

- ● ミルクの温度を必ず確認してから授乳してください。
  ヤケドをするおそれがあります。
- ● 授乳前に、正しく組み立てられているか確認してください。
  組み立てが不完全ですと漏れや乳首がはずれる原因となります。

ワンポイント

- ● お子さまの上唇が巻き込まれず、はっきり見えるようにくわえていることを確認してください。
- ● 乳首の乳孔や調節リングAの空気孔は材質の特性上、つまったり密着して機能しなくなることがあります。授乳の際に付属のニップルピンで手入れして、つまったり密着したまま使用しないよう注意してください。